## 数 学

- 1 次の問いに答えなさい。
  - $(1) (-2^2) \div (-2-1)^2 \times 9$  を計算しなさい。

 $(2) - 2xy \div 6y^2 \times (-4xy)^2$  を計算しなさい。

(3) 197 × 203 - 93 × 107 を計算しなさい。

(4)  $x = \sqrt{6} + \sqrt{2}$ ,  $y = \sqrt{6} - \sqrt{2}$  のとき,  $x^3y - xy^3$  の値を求めなさい。

(5) 方程式  $(x-2)^2 - 3(x-2) - 10 = 0$  を解きなさい。

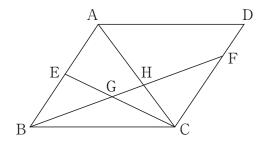
(6) x の方程式  $\frac{2x+a}{3} = \frac{2a-x}{2}$  が x = -4 を解にもつとき、定数 a の値を求めなさい。

(7) y は x に反比例し、x = 4 のとき y = -3 です。x の変域が  $3 \le x \le 6$  のとき y の変域を求めなさい。

(8) 連立方程式  $\begin{cases} 3x - 4y = 6 \\ 2x + ay = 12 \end{cases}$  の解 x, y が x : y = 3 : 2 であるとき、定数 a の値を求めなさい。

## 2 次の問いに答えなさい。

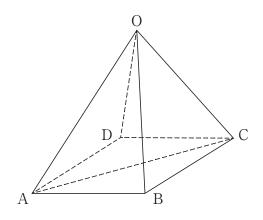
(1)右の図のような平行四辺形 ABCD があります。辺 ABの中点を E, 辺 DC を 1:2に分ける点を F とし, 2つの線分 EC と BF の交点を G, 対角線 AC と直線 BF の交点を H とします。このとき、BG:GH を最も簡単な整数の比で求めなさい。



(2) 右の表は、生徒 60 人の通学時間について 調べた結果を相対度数で表したものです。 通学時間の短い方から数えて 40 番目の生徒 が入っている階級の階級値を求めなさい。

階級 (分)	相対度数
0 以上 10 未満	0.10
$10 \sim 20$	0.40
$20 \sim 30$	0.35
$30 \sim 40$	0.15
計	1.00

(3) 右の立体は1辺の長さが6cmである 正方形を底面にもつ正四角錐OABCDです。∠OAC = 60°のとき、この正四角錐の体積 を求めなさい。

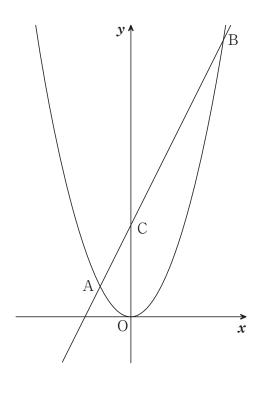


- (4) 同時刻に上映したある 2 つの映画館 A,B で,入場者の男女の人数を調査しました。映画館 A,B に入場した人数をあわせて男女の比を調べると,男子と女子の人数比は 3:2 でした。また,映画館 A に入場した男子の人数は,映画館 B に入場した女子の人数よりも 10 人多いとわかりました。映画館 B に入場した男子と女子の人数をそれぞれ x 人,y 人としたとき,次の①,②に答えなさい。
  - ① 映画館 A に入場した女子の人数を x, y の式で表しなさい。

② さらに調べると、映画館 B に入場した男子の人数は映画館 A,B に入場した全体の人数の 3 割で、映画館 A に入場した女子の人数が 50 人でした。このとき、x と y の値を求めなさい。

るの図のように、関数  $y = ax^2$  ……①のグラフ上に 2点 A、Bがあり、Aの座標は (-2, 2) です。このとき、直線 ABの傾きは 2 であり、直線 ABと y 軸との交点を Cとします。ただし、円周率は  $\pi$  とします。

(1) 定数 a の値を求めなさい。

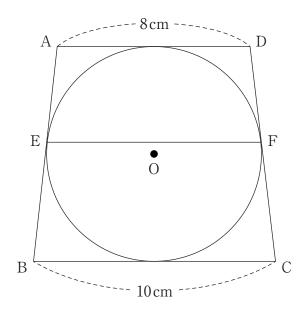


(2) 点Bの座標を求めなさい。

(3)  $\triangle$  OBC を y 軸を軸にして回転させたときにできる立体の体積を求めなさい。

(4) ①のグラフ上に、原点 O とは異なる点 P をとります。  $\triangle$  ABP と  $\triangle$  OAB の面積が 等しくなるような点 P の x 座標をすべて求めなさい。

4 下の図のように AB = DC の等脚台形 ABCD があり、AD = 8cm、BC = 10cm です。 また、この台形に円 O が内接しており、円 O と辺 AB、DC との接点をそれぞれ E、F とします。このとき、次の問いに答えなさい。



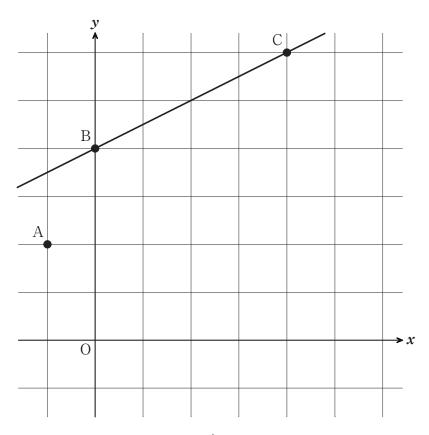
(1) 辺 AB の長さを求めなさい。

(2) 台形 ABCD に内接している円 O の半径を求めなさい。

(3) 台形 ABCD の面積を求めなさい。

(4) 線分 EF の長さを求めなさい。

- 大小2個のさいころを同時に1回投げて、大きいさいころの目をx座標、小さいさいころの目をy座標として、点Pを定めます。また、点A、B、Cの座標は、それぞれA(-1, 2)、B(0, 4)、C(4, 6) とします。このとき、次の確率を求めなさい。ただし、線分といえば両端の点を含むものとします。
  - (1) 点 P が直線 BC 上にある確率
  - (2) 直線 BP が△ABC の面積を 2 等分する確率
  - (3) 直線 AP と線分 BC が交わる確率
  - (4) 直線 AP と直線 BC が交わる確率



## 令和7年度 高等学校 数学 解答例

(1)	- 4	(2)	$-\frac{16}{3} x^3 y$
(3)	30040	(4)	$32\sqrt{3}$
(5)	0 , 7	(6)	- 7
(7)	$-4 \le y \le -2$	(8)	- 2

2	(1)	BG: GH = 5:2	(2)	25
	(3)	$36\sqrt{6}$ cm <sup>3</sup>		
	(4)	$\boxed{0} \qquad \frac{1}{3} \left(2x - y + 20\right)$		
				y = 110

(1)	1/2	(2)	( 6 , 18 )
(3)	72 π	(4)	$4  ,  2 \pm 2\sqrt{7}$

(1)	9	cm	(2)	$2\sqrt{5}$	cm
(3)	$36\sqrt{5}$	$\mathrm{cm}^2$	(4)	80 9	cm

5	(1)	1/18	(2)	
	(3)	$\frac{7}{36}$	(4)	$\frac{11}{12}$